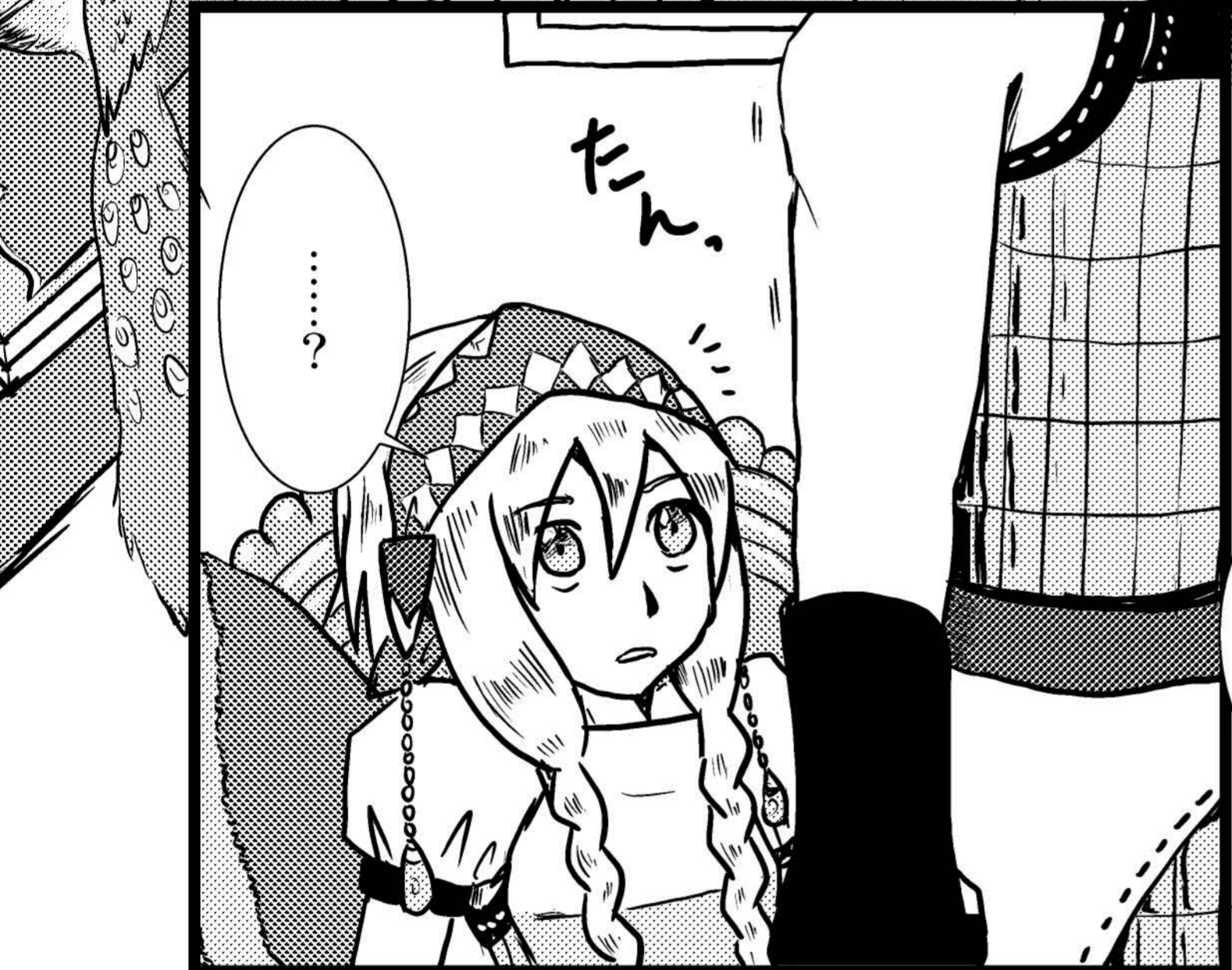


姉さん
ただいまー

あら、
最強ギルドの
お帰りね！



たん、
...?



いつもの
今日の
バクラワは
焼きたてよ

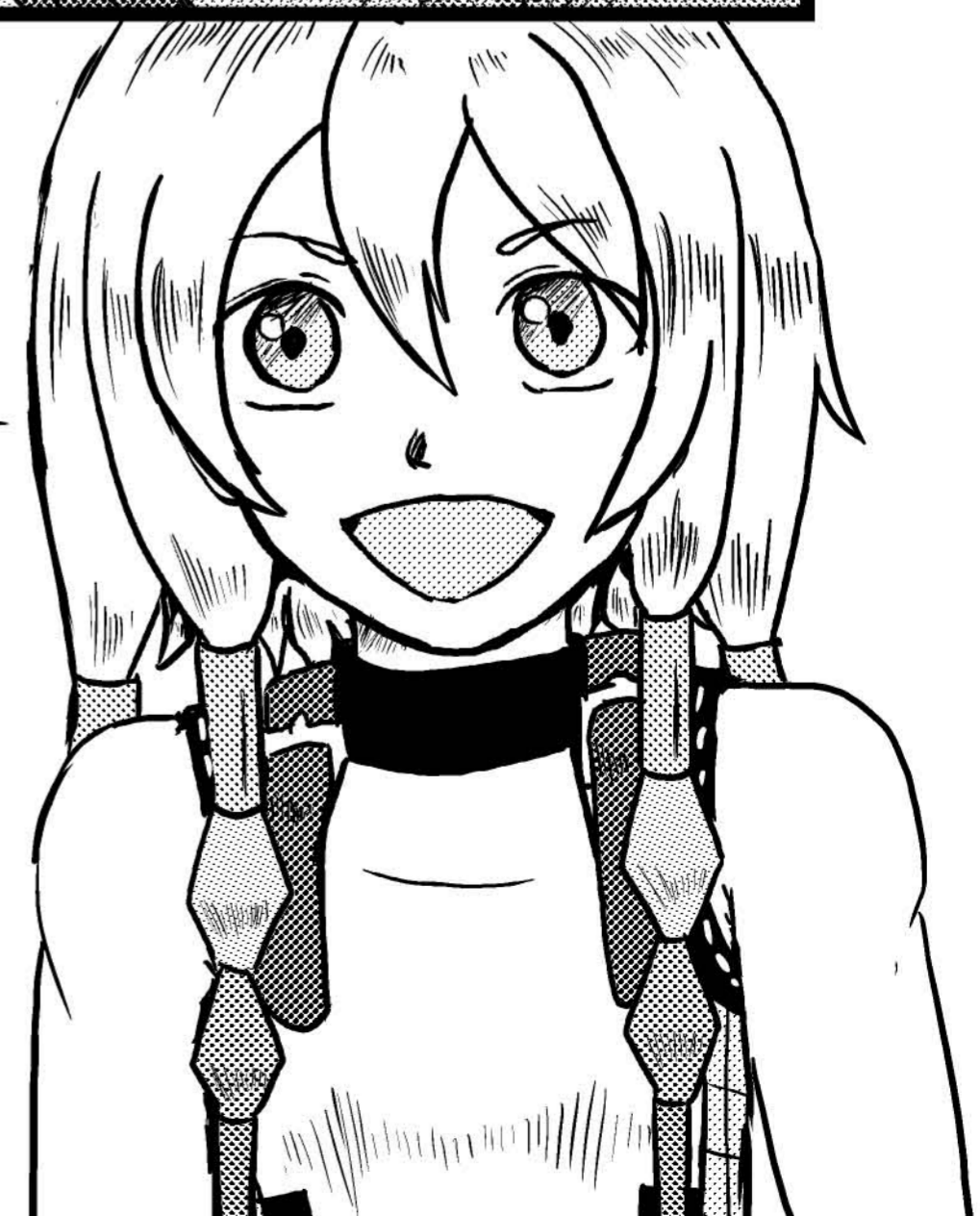
やったあ！

ピスタチオ
たっぷり
入れてくれた
だろうか？

南の村から 来た弟

日伐 ともこ

姉ちゃん！
やっぱり
母ちゃんと
ソツクリだと
間違いない！





はあ

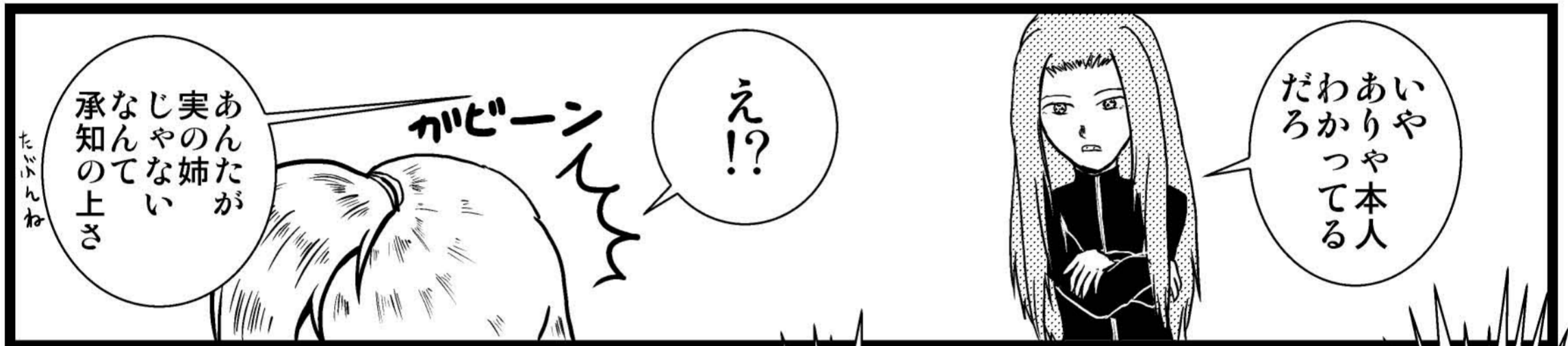
アタシの家族
この間見つかっ
たんだよね

どう話したら
納得して
もらえるんだろ



生き別れの姉だって
思ってるみたい
だけど

アタシが孤児
だってこと
噂で聞いて



あいや
ありや
本人
だわ
ろか
って
る

え!?

かびーん

あんな
実の姉
がや
ない
承知
の上
さ



ちくしょう!
やっぱり
カタリ野郎か!!

いい覚悟だ
畳んでやる!

あんならどうせ
何があっても
難癖付けて
叩きたいんだろ

当然!

……ああ
聞いたあたいが
バカだったよ

ガルマス
にキッ!

怪しいヤツは
近づけんッ!



身内かたって
何か得すること
あるのかしらねー?

何って……まあ
イクサピトには
そういう考え
なさそうだよな

とにかく
だな……

姉ちゃんたちの
ギルドの噂は
遙か南の果ての
オレの村にまで
届いてたんだー！

オレ、姉ちゃんたちみたい
強くなりたくて
ここまで旅してきたんだ！
オレを仲間に入れてよ！

というお願いも
メンバーの身内なら
そうじゃない時より
聞いてもらいやすいと

別に身内じゃ
なくても
ぼくたちは
大歓迎だ

よねー

ああもう
おまえらは
公正で
いいなあ！

『今』は
歓迎できないわよ
身内だろうと
なからうと！

今の
アタシ達は
正念場

新入りに構ってる
余裕はないもの

でしょ？

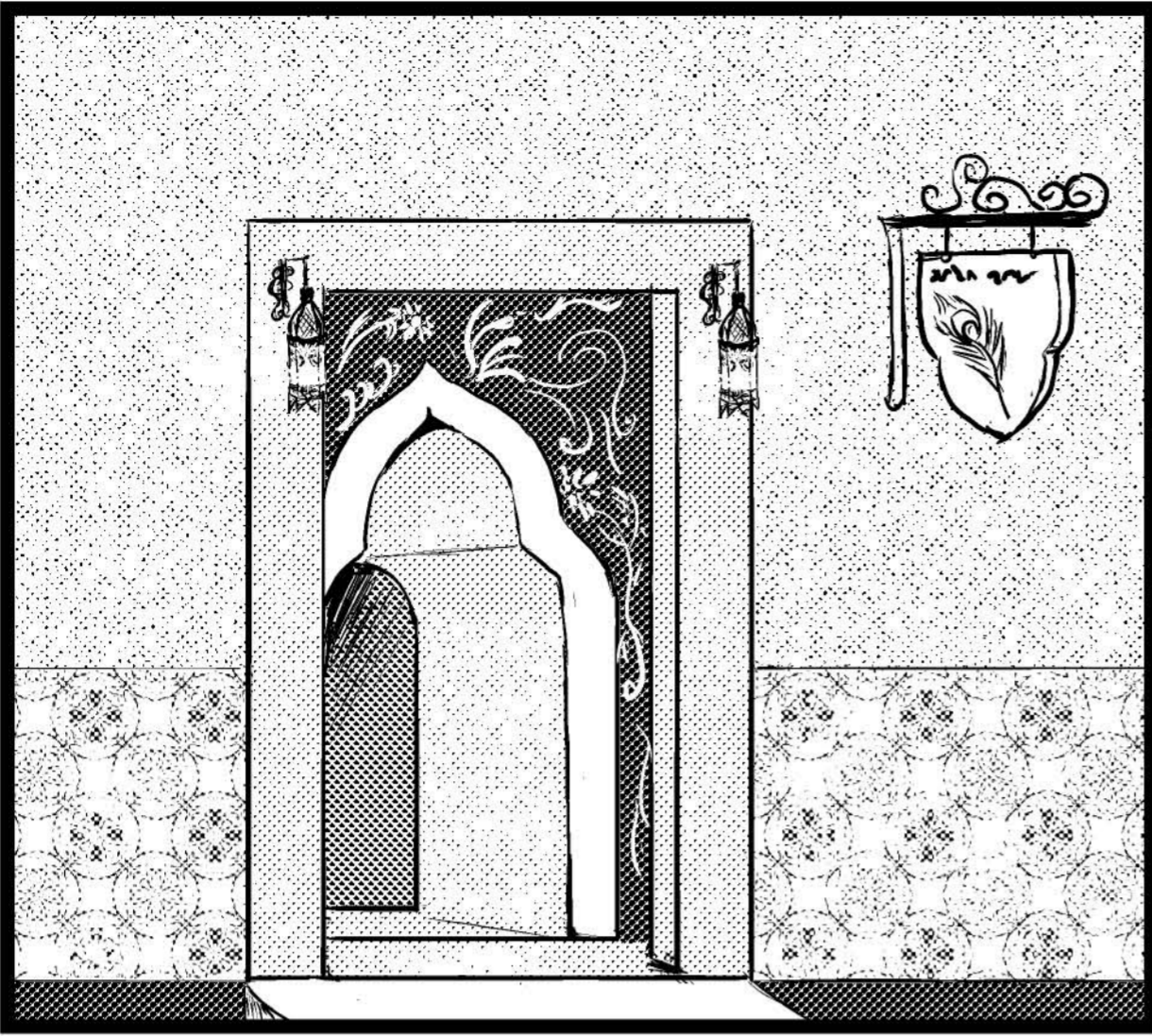
『弟』と話しに
行くんですか？

くら。

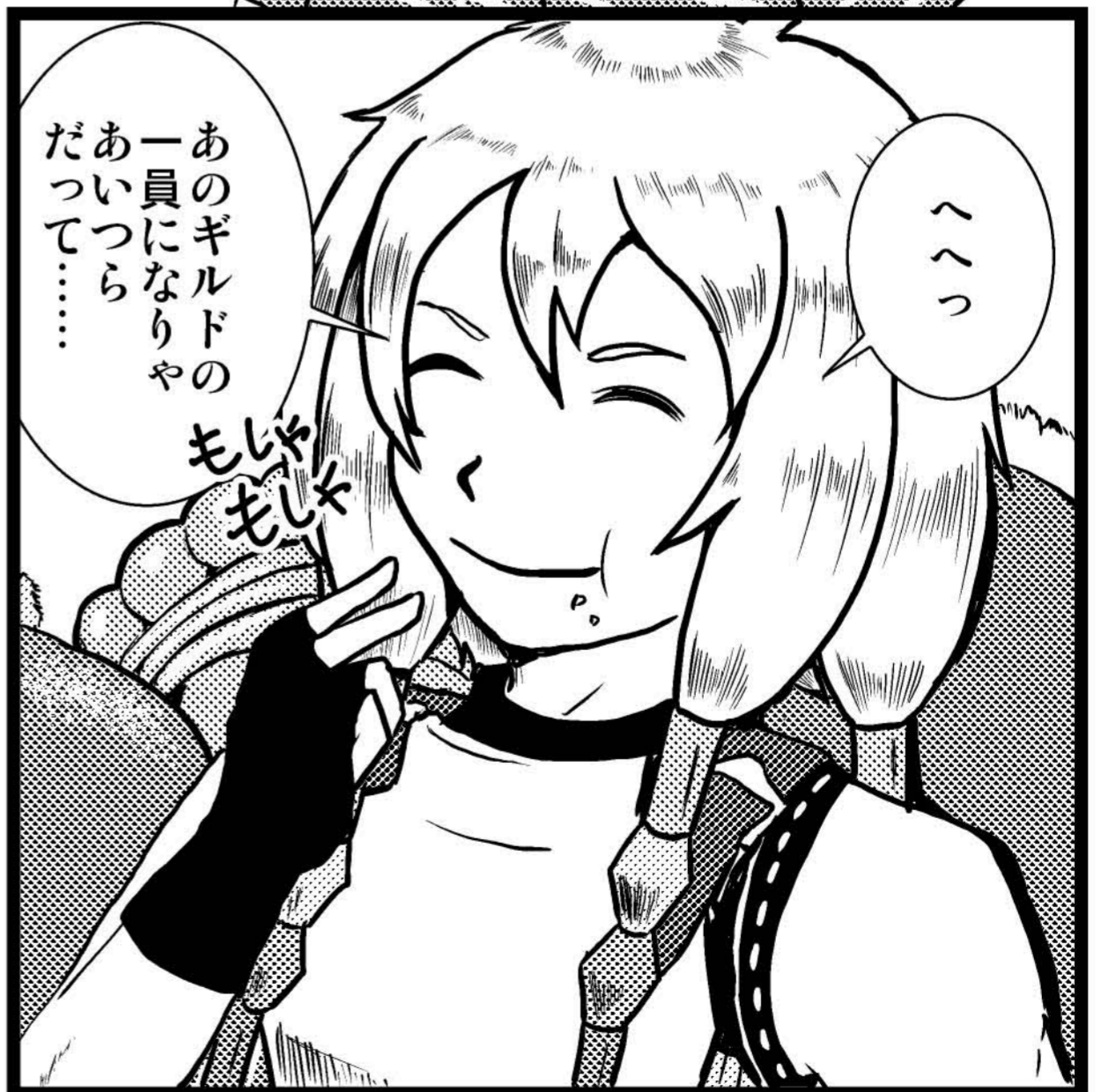
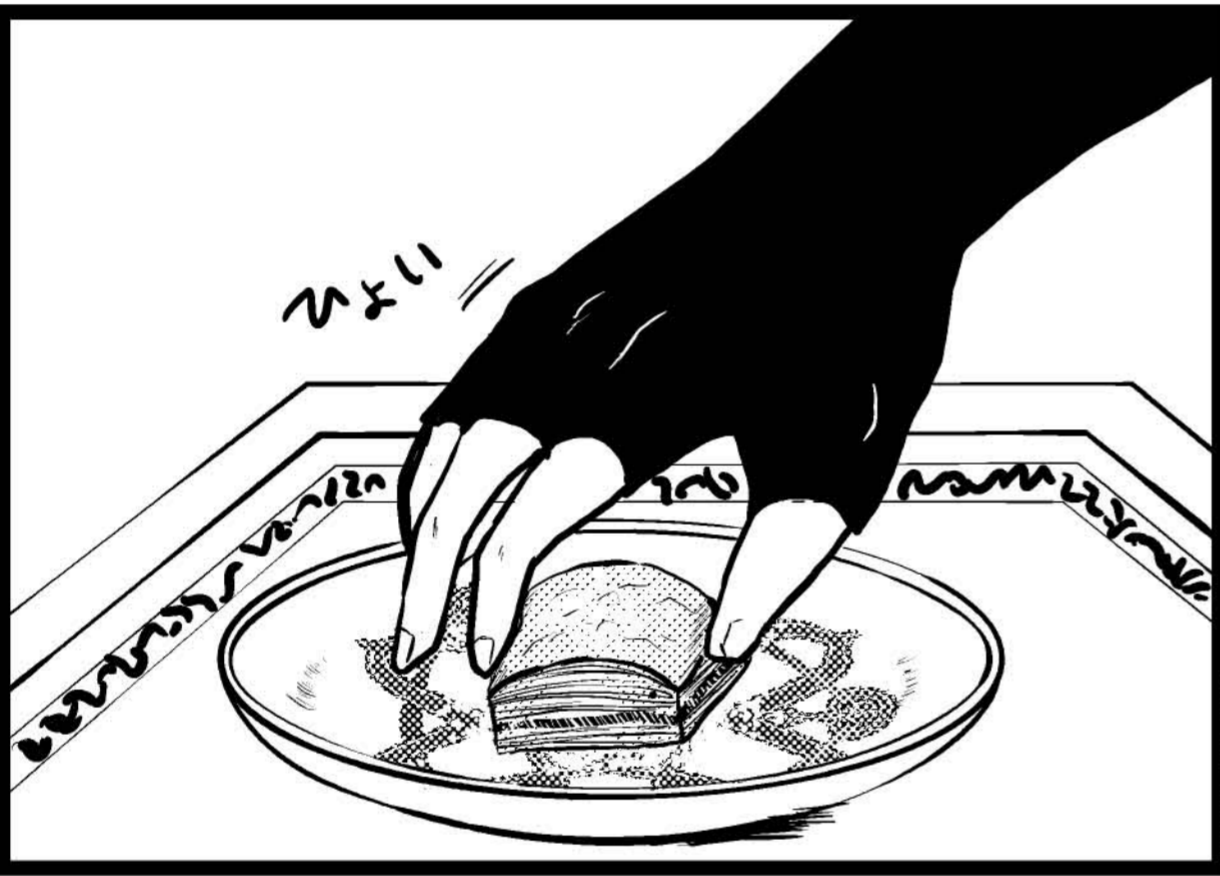
ガタン

場合に
よっちや
冒険者の
先輩として

言わなきや
いけないこと
あると思うから



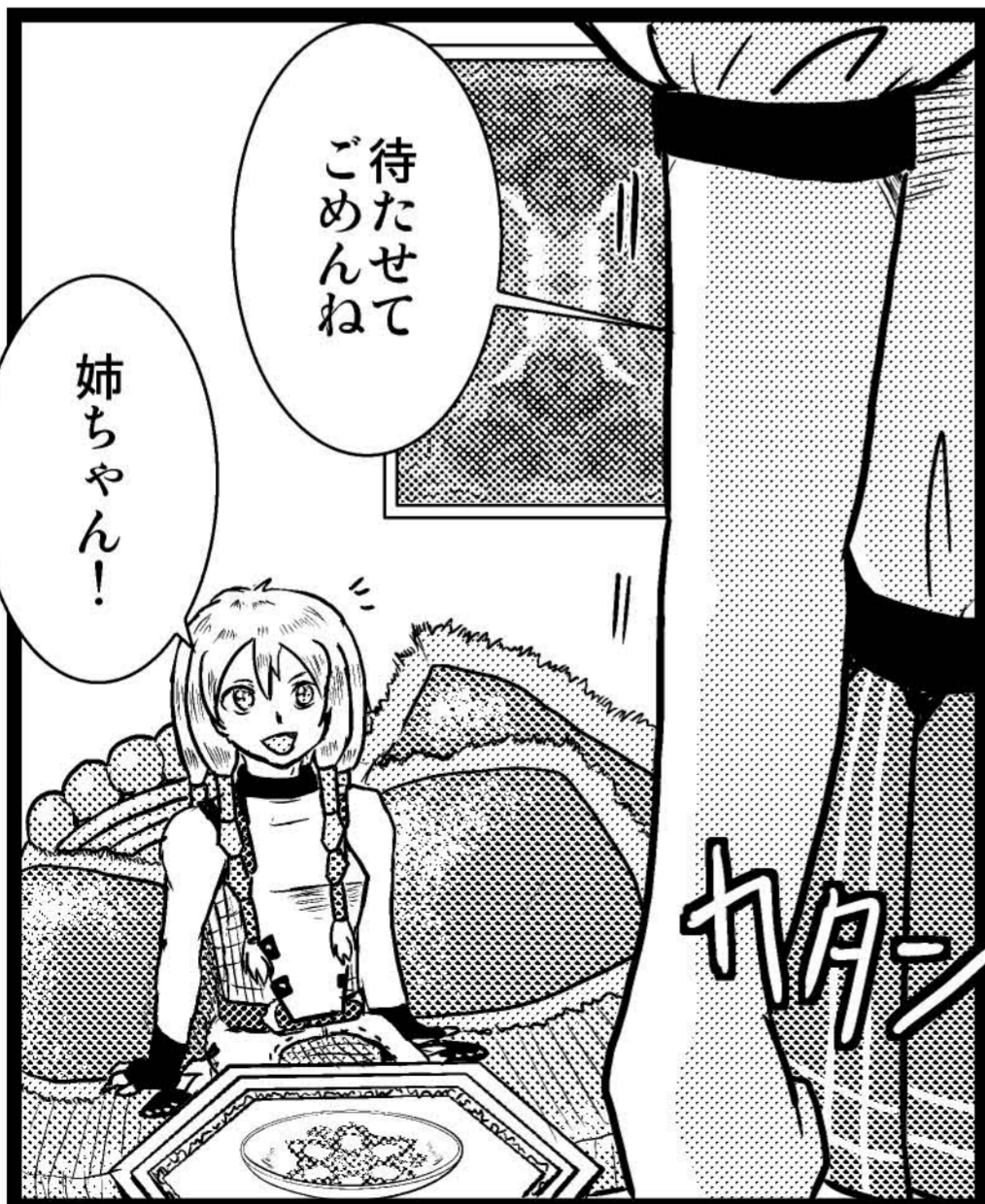
酒場入口と題して



あのギルドの
一員になりや
あいつら
だって……

へへっ

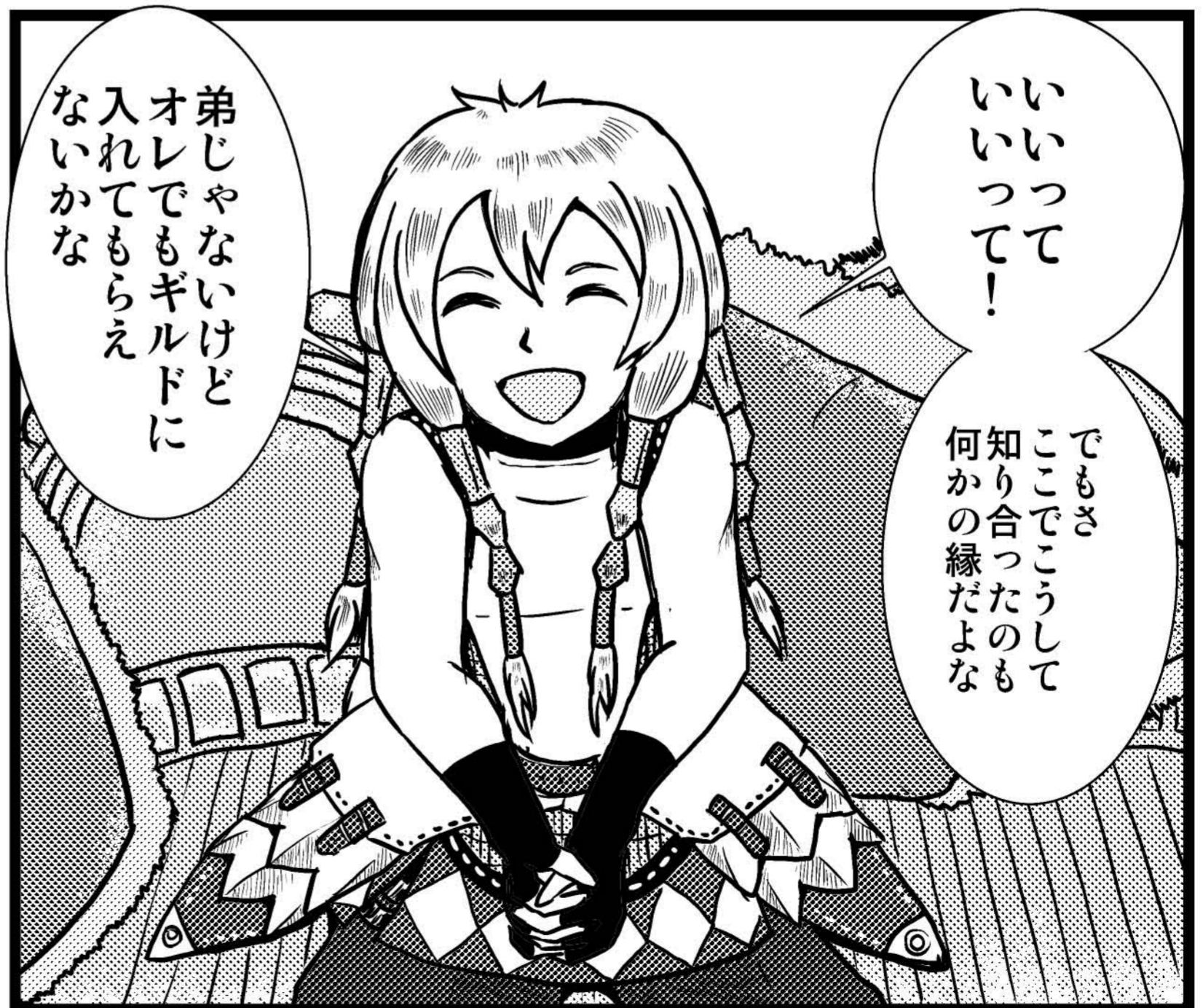
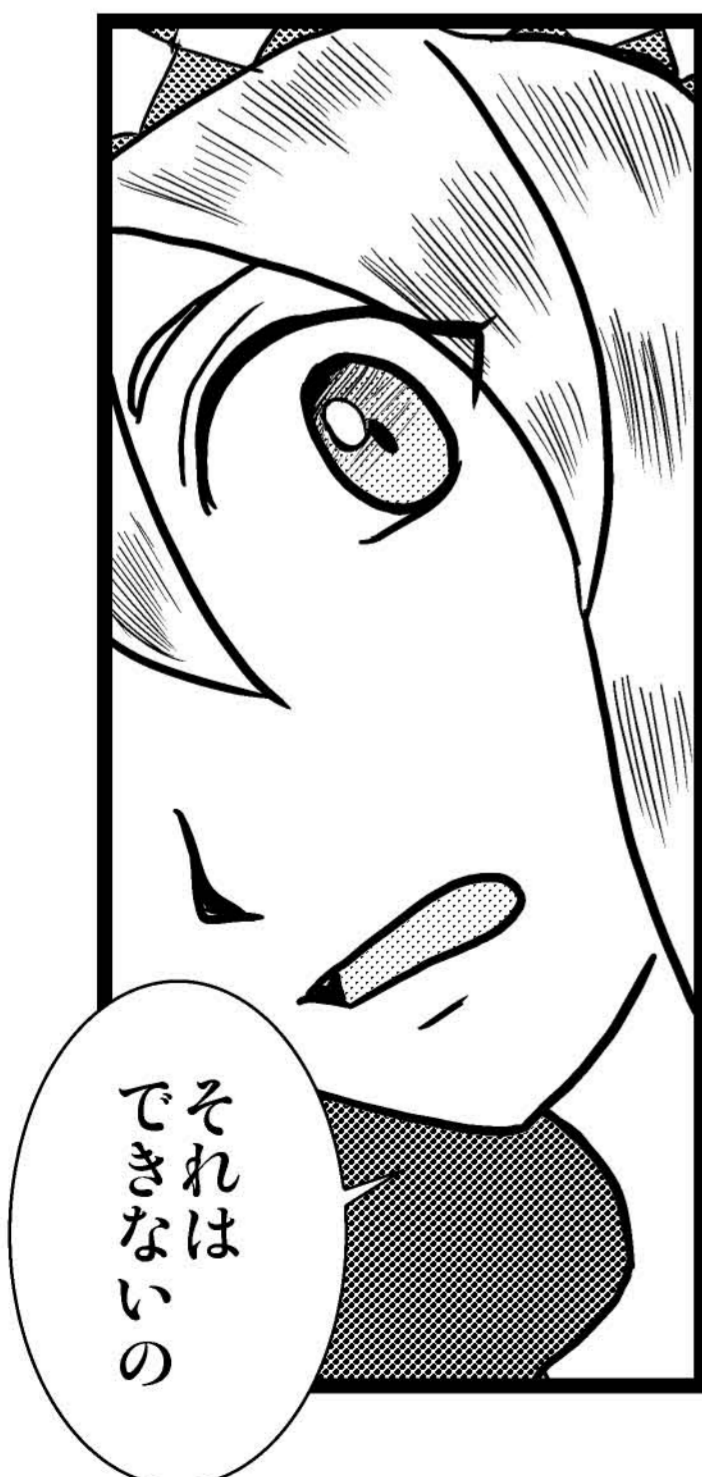
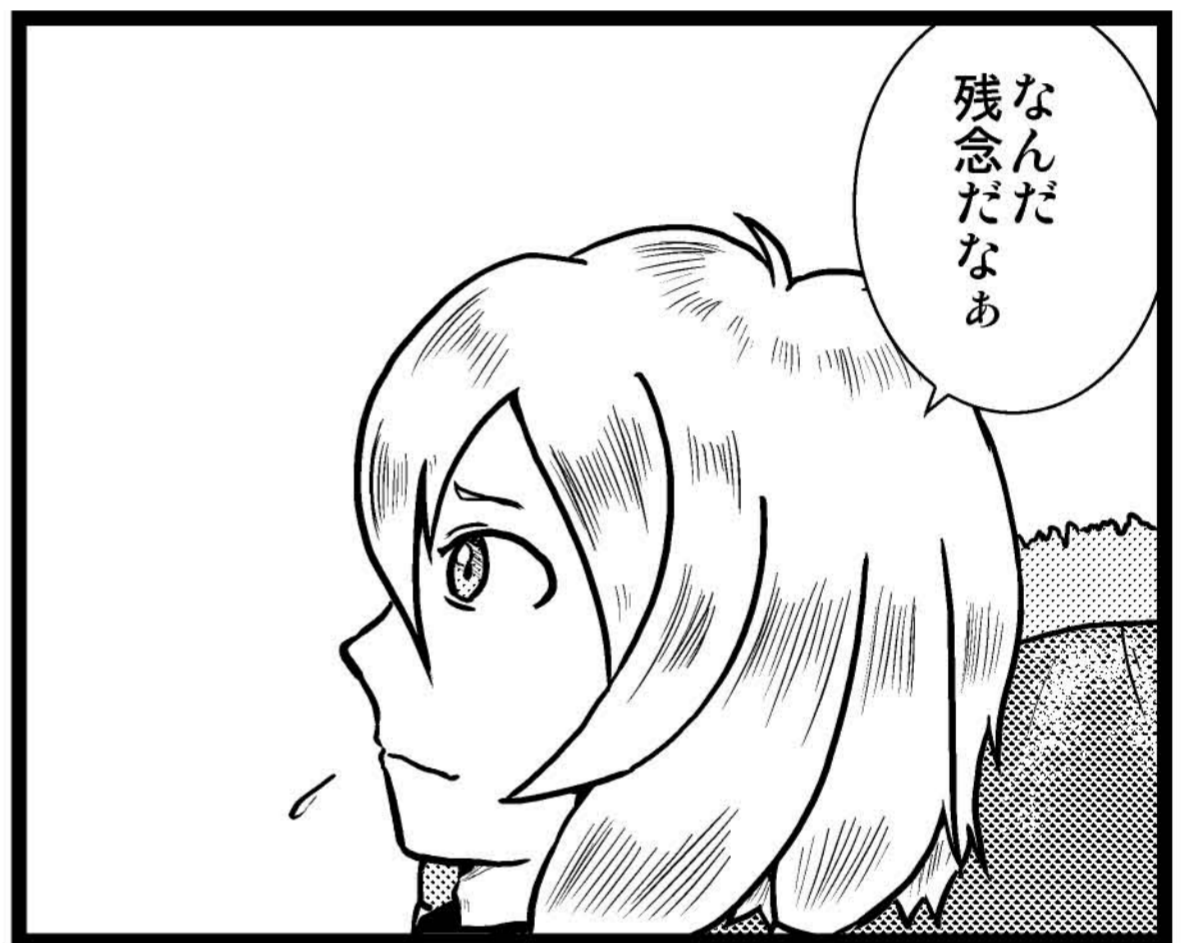
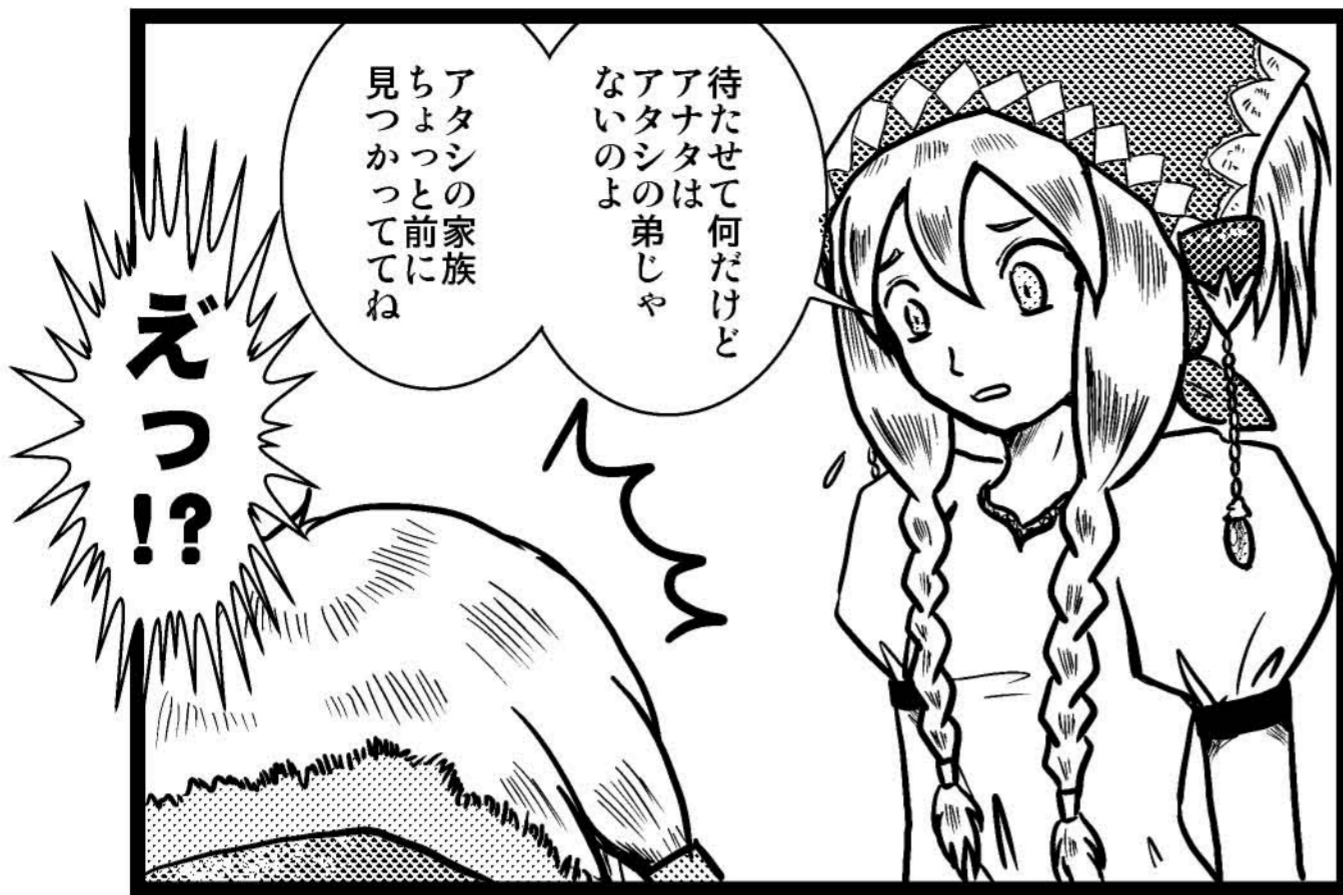
もじや
もじや



待たせて
ごめんね

姉ちゃん！

カタン





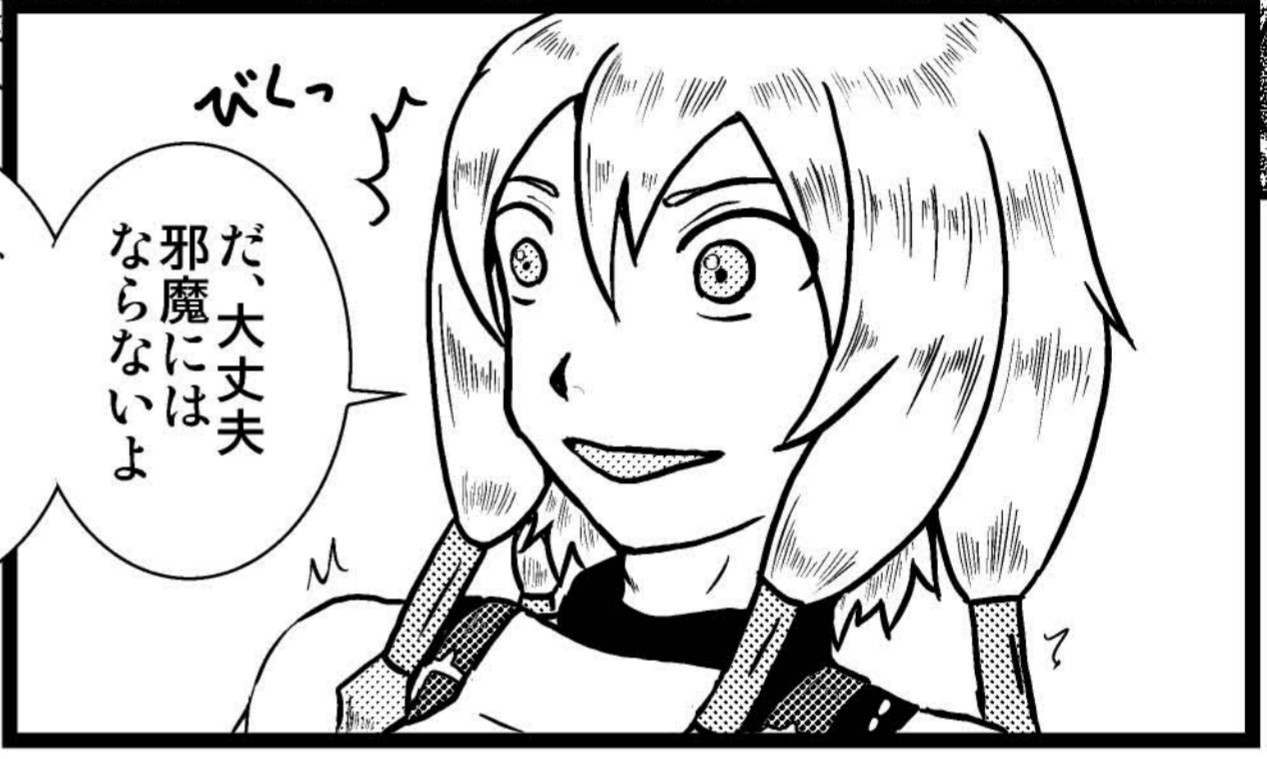
アタシ達は今
最大の敵に
挑もうとしてる

戦力にならない人を
ギルドに入れない
構ってるヒマは
今はないの

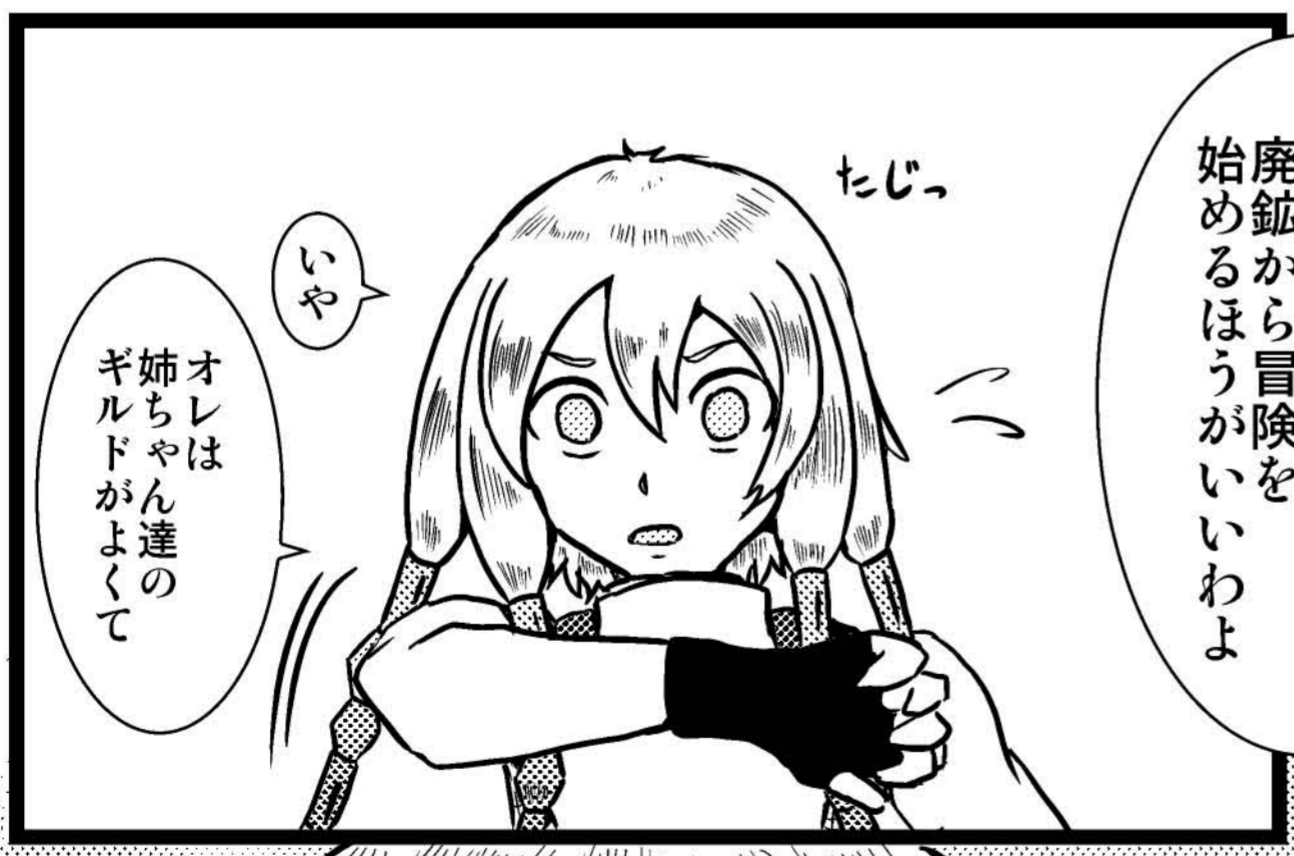


……アナタ
強くなりた
言ってたよ

所属させて
くれるだけ
いいんだ

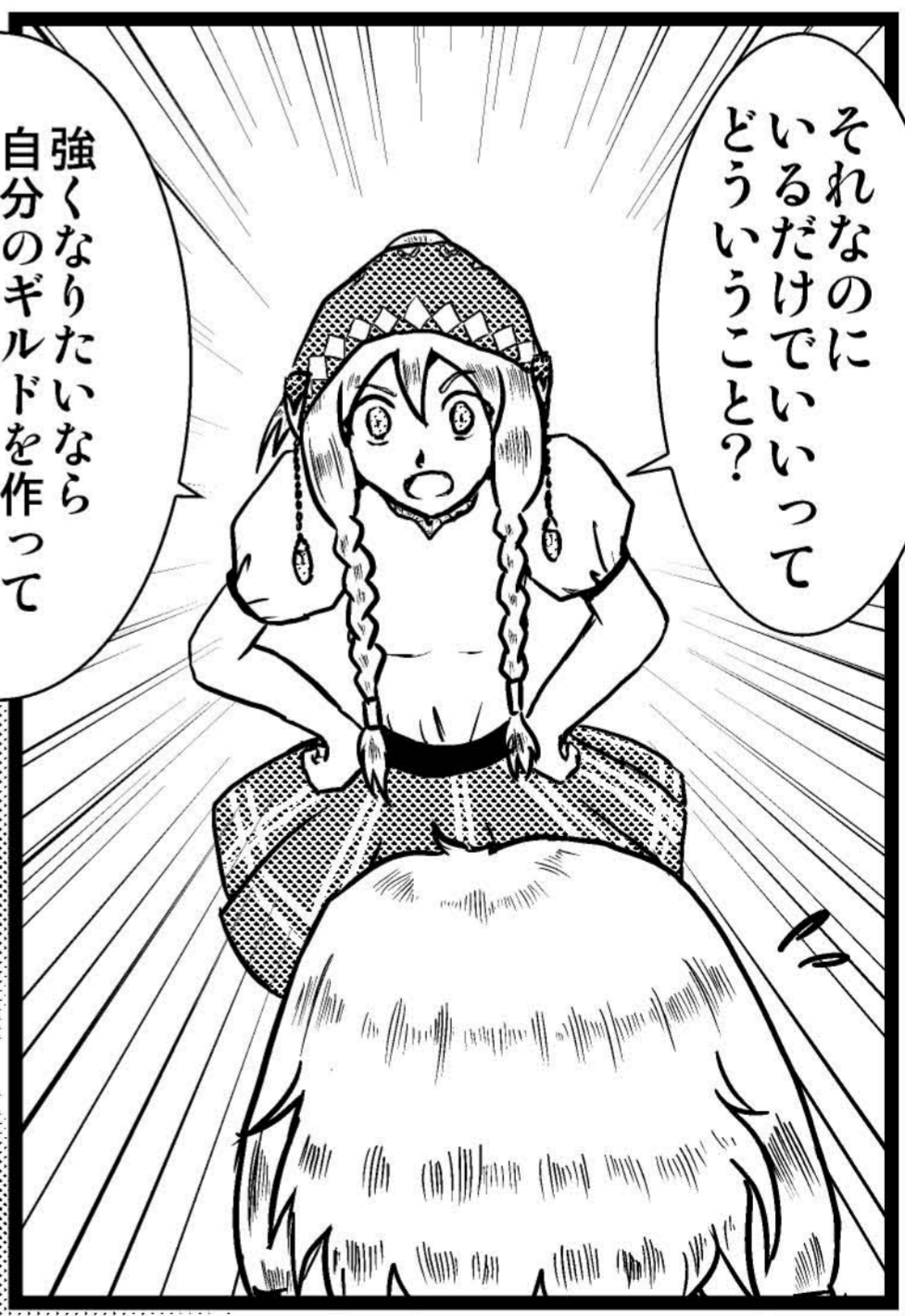


だ、大丈夫
邪魔には
ならないよ



オレは
姉ちゃん達の
ギルドがよくて

強くなりたなら
自分のギルドを作って
廃鉱から冒険を
始めるほうがいいわよ

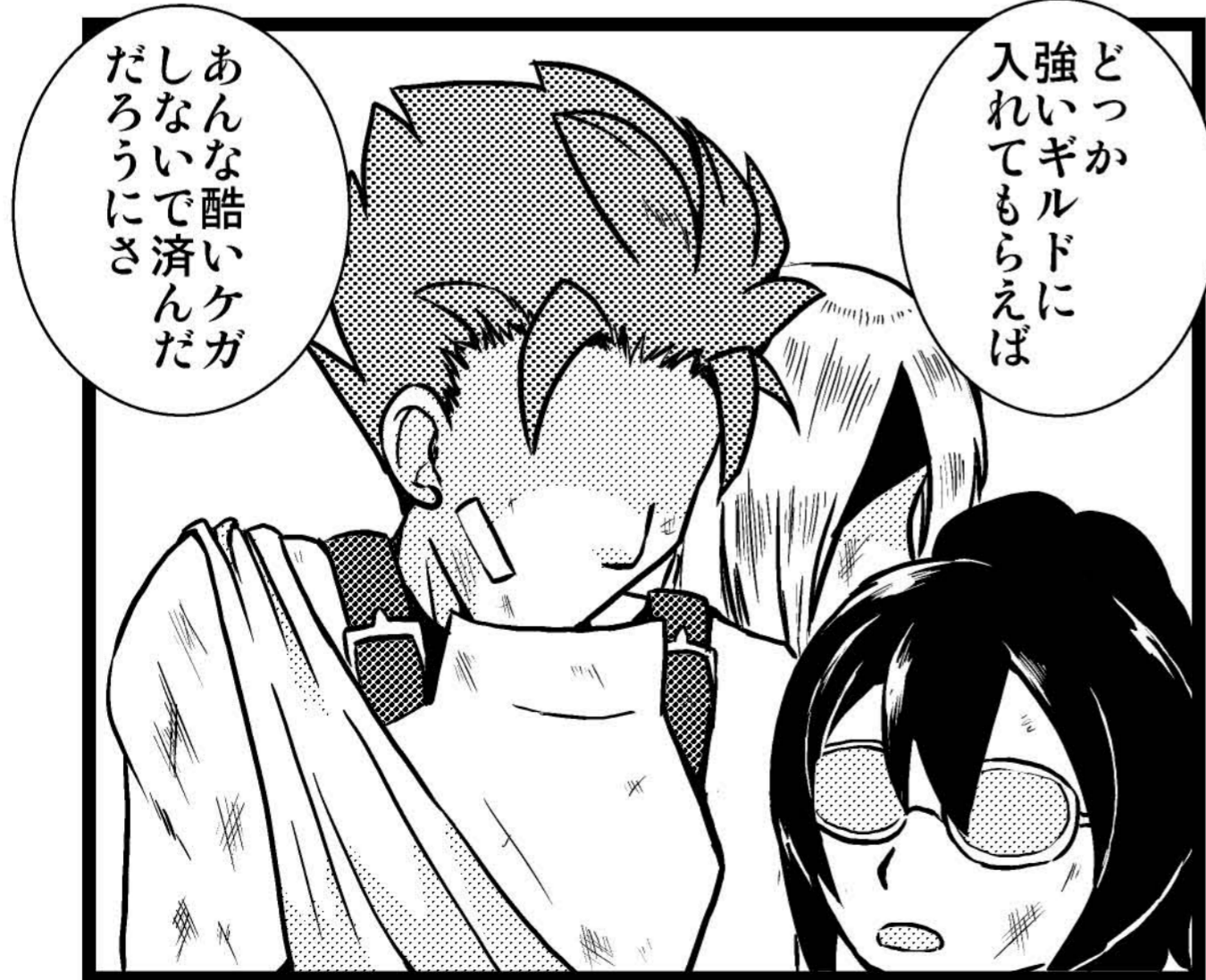
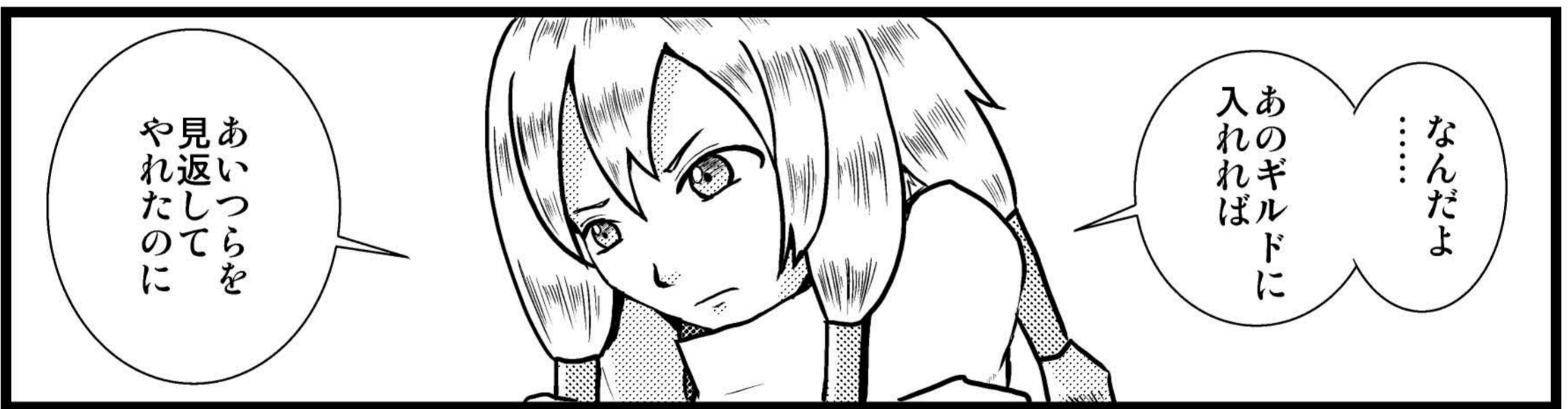
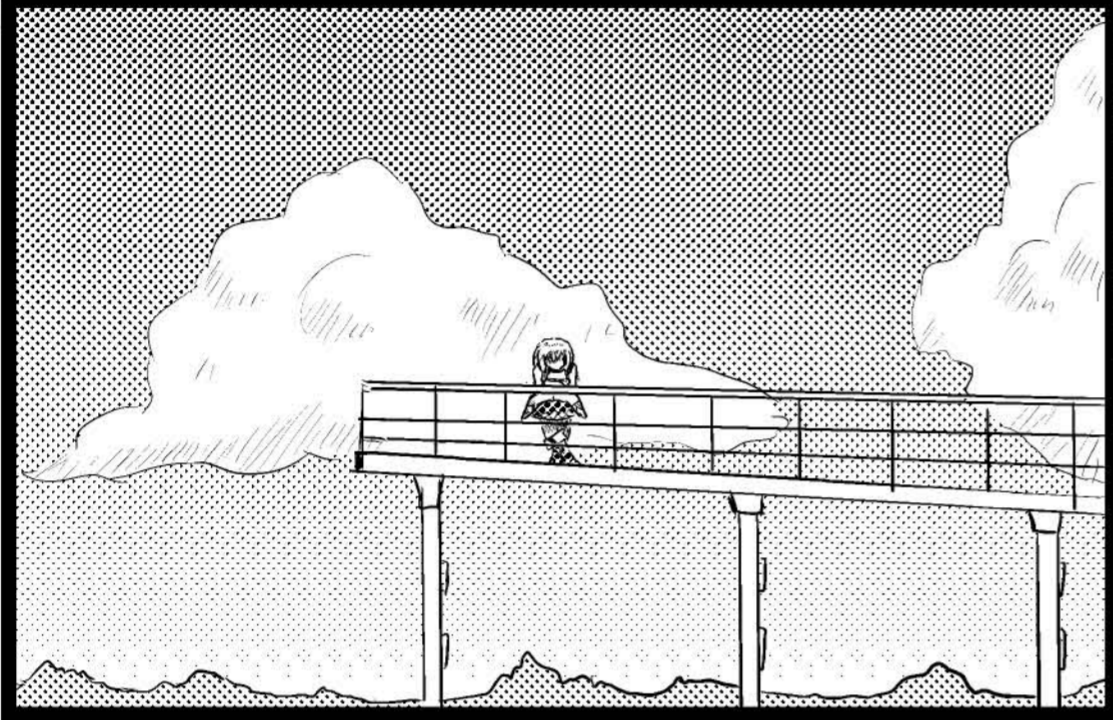


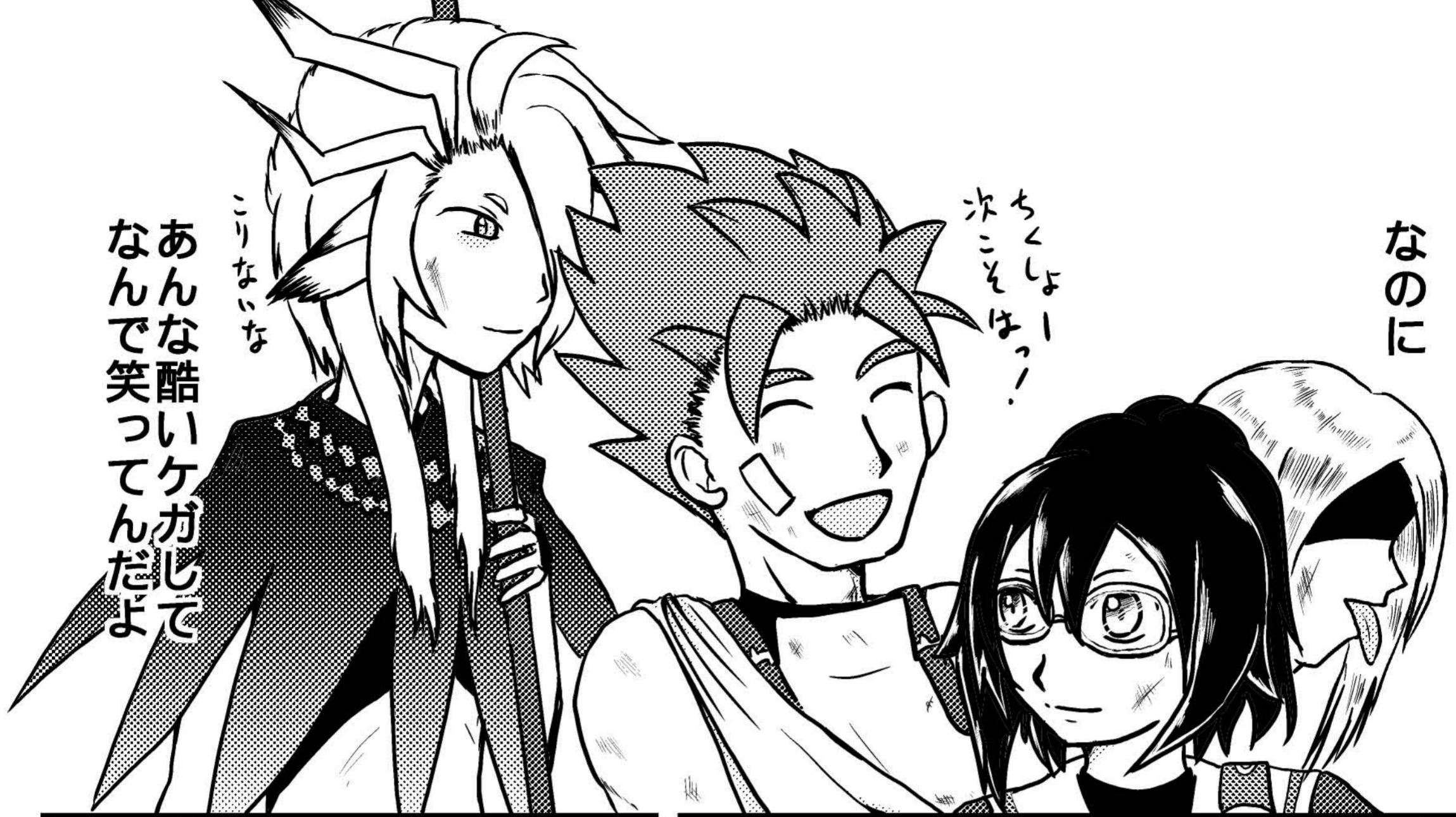
それなのに
いるだけでいいって
どういうこと?



アナタに
とって

冒険者って
強くなるって
何?





なのに

ちくしょー！
次こそはっ！

あんな酷いケガして
なんで笑ってんだよ

こりないな



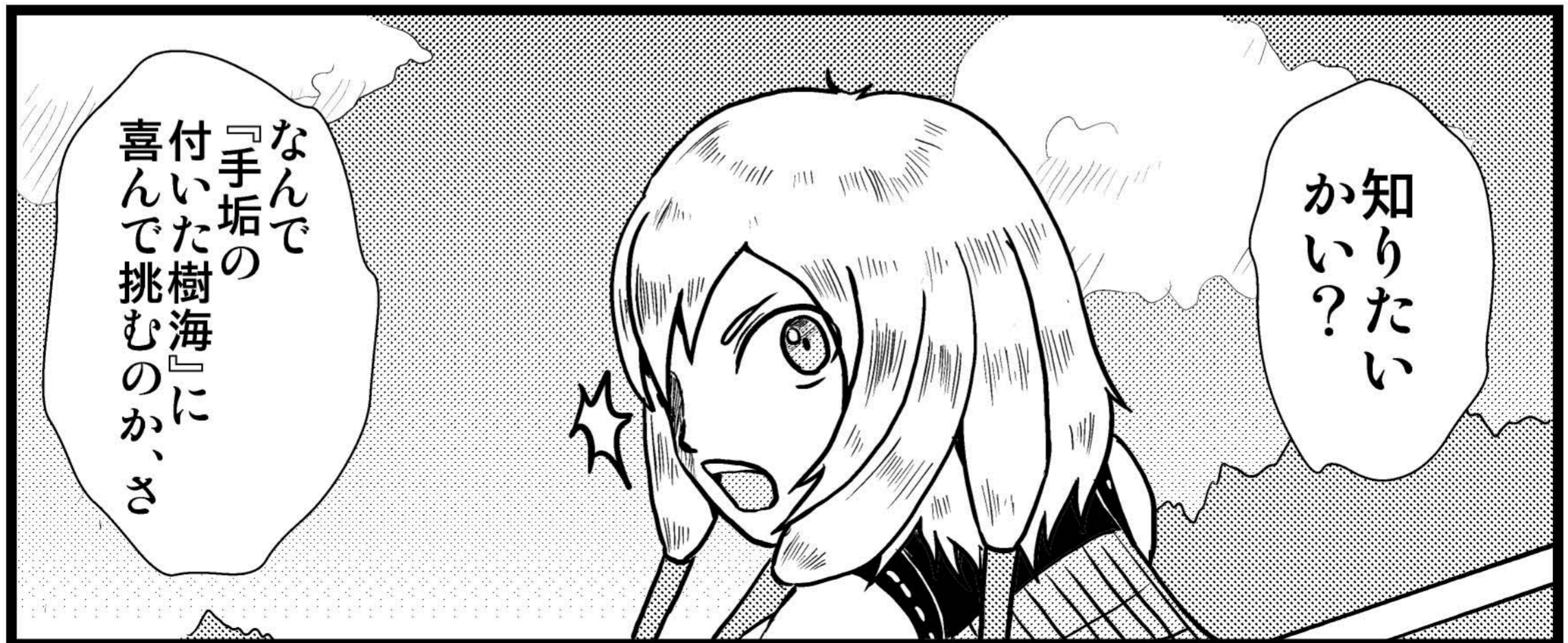
そんなケガと
引き替えに得する
もんなんてないだろ

あのギルドが
探索し尽くして
目新しいもん
なんてない

もう手垢が付いた
樹海じゃないか！

ガタ

だったら
強いつギルドに
ひっついて
旨い汁吸った
方が



知りたい
かい？

なんで
『手垢の
付いた樹海』に
喜んで挑むのか、さ



オレ
あんた達のギルドに
入りたくて
ウソ言ってた!

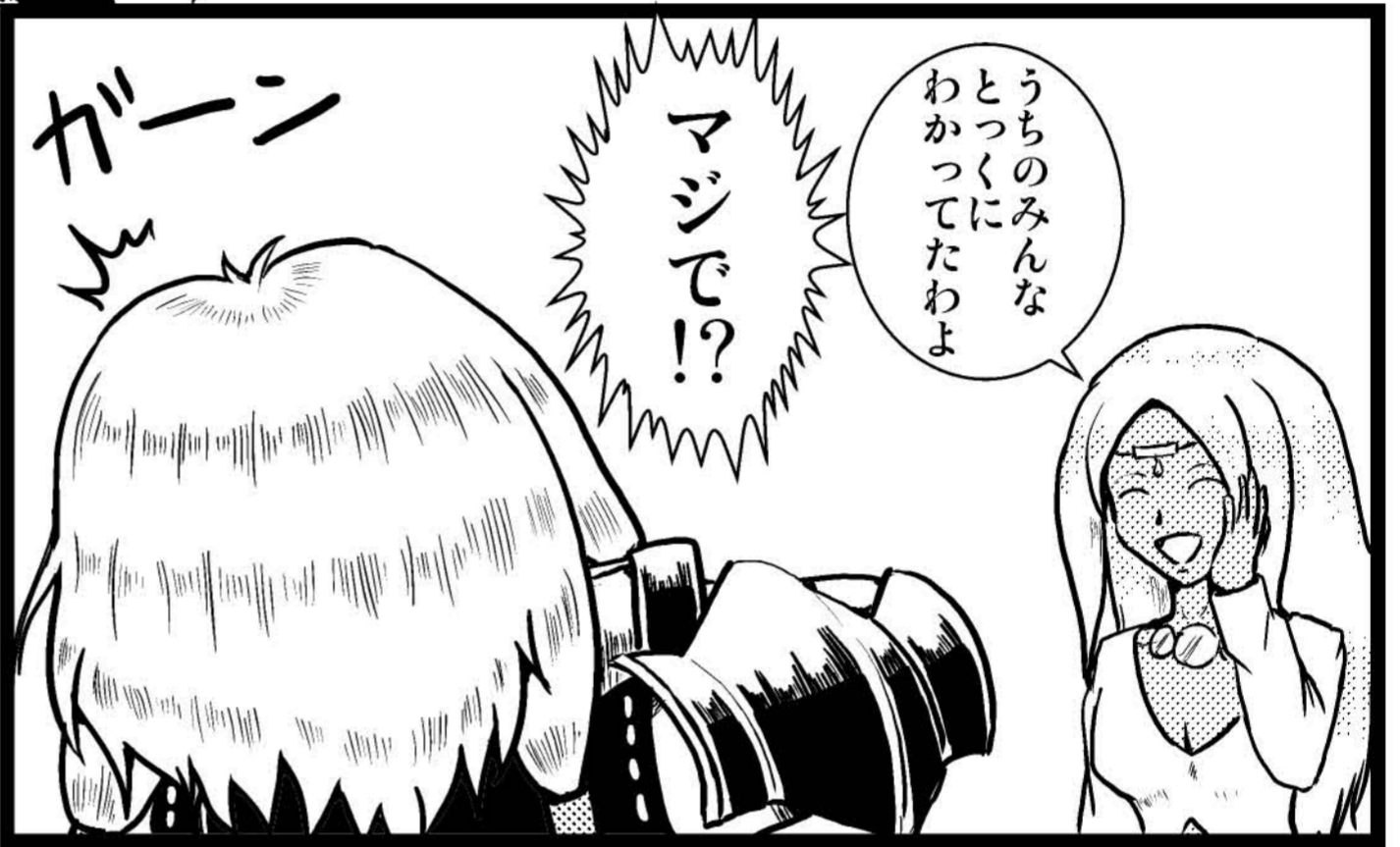
ホント
ゴメン!



姉ちゃん
ゴメン



嘘付いてまで
どうして
アタシ達の
ギルドに
入りたかったの?



ガーン

マジで!?

うちのみんな
とっくに
わかってたわよ



……オレの両親は
ここから遙か南の
すごく仲の悪い村
同士の生まれだった

その2人の息子の
オレは両親が
事故で死んだ途端

薄汚い血だって
どつちの村からも
追い出されたよ

今の名前も偽名さ
本名は長老から
授かったもんだから
突っ返してきた

旅の途中で
迷宮を踏破した
あんたたちの
噂聞いてさ

仲間になれば
英雄になれる
村の奴らの
鼻をあかせる

仲間にさえなれば
すぐにでも
英雄と同格だ！

…そう思ってた

けど、姉ちゃんに
痛いところ突かれて
酒場を飛び出して
いじけてたら

変だけど
強そうな
オッサンに
会ってさ

新米冒険者に
アドバイスする
手伝い
させられてたんだ

ワール
カ
ウインド

ワール
GJ

何度も酷い目
見てんののに
懲りない連中を
ずっと見てて

思ったよ
オレの目的は
みじめで
つまんねえって

探索し尽くされた
樹海でも
新米冒険者に
とっちゃ
「未知」に違いない

なのにオレは
それを楽しむ
ことなんて
ちっとも頭に
なかった

